

大阪市都市整備局設計・施工技術連絡会議試行要領運用細目

制定 平成 25 年 4 月 1 日

最近改定 令和 2 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 大阪市都市整備局における建築工事及び建築設備工事に係る大阪市設計・施工技術連絡会議の開催については、大阪市設計・施工技術連絡会議試行要領(以下「要領」という。)に定めるもののほか、この細目の定めるところによる。

2 前項の大阪市設計・施工技術連絡会議の会議名称は、大阪市都市整備局設計・施工技術連絡会議(以下「都市整備局連絡会議」という。)とする。

(対象工事の明示)

第 2 条 要領第 2 条第 2 項に定める明示は、入札公告及び設計図書又は仕様書に次の内容を記載する。

(1) 工事の入札公告及び設計図書

ア 入札公告

本案件は、大阪市設計・施工技術連絡会議の設置対象工事である。

イ 設計図書

大阪市設計・施工技術連絡会議の設置

本工事は、公共工事の品質確保及び円滑な施工と設計変更の透明性及び公正性の向上を目的とし、発注者、工事の受注者及び設計コンサルタント等の三者を構成員とする大阪市設計・施工技術連絡会議の設置対象工事である。

本工事の受注者は、「大阪市設計・施工技術連絡会議試行要領」の趣旨に則り、大阪市設計・施工技術連絡会議が開催される場合は、これに出席しなければならない。

(2) 設計委託又は工事監理委託の仕様書

大阪市設計・施工技術連絡会議の設置

本件業務の対象となる工事は、公共工事の品質確保及び円滑な施工と設計変更の透明性及び公正性の向上を目的とし、発注者、工事の受注者及び設計コンサルタント等の三者を構成員とする大阪市設計・施工技術連絡会議の設置対象工事である。

本業務の受注者は、「大阪市設計・施工技術連絡会議試行要領」の趣旨に則り、設計コンサルタント等として、大阪市設計・施工技術連絡会議が開催される場合は、これに出席しなければならない。なお、この会議への参加は、標準業務の範囲内とする。

(組織)

第 3 条 要領第 3 条第 2 項第 1 号に規定する都市整備局連絡会議における「大阪市」の構成員は、次のとおりとする。

(1) 当該工事の監督職員

(2) 当該工事の設計担当課長

2 前項の規定による構成員が参加することができない場合は、当該構成員が要領第 3 条第 2 項第 4 号により必要と認めた当該工事を担当する職員が参加する。

(都市整備局連絡会議の開催)

第 4 条 要領第 4 条第 1 項第 3 号ただし書に規定する軽微な変更は、次に掲げるもの以外のものをいう。

(1) 構造、工法、位置、断面等の計画変更を伴う重要な変更

(2) 1 件の設計変更見込額が 500 万円を超える変更（精算による変更は除く。）

2 要領第 4 条第 4 項に規定する会議録は、別紙様式により作成するものとし、同項に規定する会議の要旨の公表は、都市整備局ホームページ上に掲載して行う。

(事務局)

第 5 条 要領第 6 条に規定する都市整備局連絡会議の事務局は、当該工事の設計を担当する課とする。

附 則

この細目は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

1 この細目は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

2 この細目の施行日前に契約している工事については、この細目の改定後の第 4 条第 1 項第 2 号の規定にかかわらず、なお従前の例による。

(別紙様式)

大阪市都市整備局設計・施工技術連絡会議 会議録

会議名称			
回次	第 回	大阪市都市整備局設計・施工技術連絡会議	
開催日時	令和 年 月 日 () : ~ :		
開催場所			
出席者 (役職・氏名)	発注者	設計コンサルタント等	受注者
議 題 ・ 議 事 の 内 容			